

牛牧第1保育所保護者説明会での意見交換内容

令和4年9月2日（金）
10時00分～10時45分
牛牧第1保育所遊戯室

●参加者

保護者9人

●意見交換 10:15～10:40

Q：先生は変わりますか。

A：今は市の職員で運営していますが、新しい法人では法人が雇用する先生での保育になるため、変わります。

ほづみの森こども園の際は、知っている先生と一緒に移れるように、協定を結んでから新しい法人の先生が週に何回か来ていただいていたいました。

今後の法人との協議の中で検討していきたい。

Q：スモックはどうなりますか。

A：法人と調整し、持ち上がりの子については、負担がかからないように調整していきたい。

Q：100人規模の施設ということは、各年次1クラスか。

A：現在の牛牧第1保育所のクラス数に未満児クラスを追加した規模と考えていただければと思います。各年次1～2クラス程度です。

調理室、一時預かりと地域子育て支援センターの部屋もあります。

Q：現在の牛牧第1保育所のようなアットホームな保育所がいいと思う方もいると思う。自分は選考委員だが、その会議での当初資料では定員は90人だったと思うが。

A：最大で100人程度になります。

今の牛牧第1保育所の雰囲気や地域の声は法人に届けていきたい。

ただの民営化だと、がらっと変わってしまうことはあるかもしれないが、今回は公私連携での民営化のため今の施設のよかったところを引き継いでいきたい。

Q：移行期間はどのような動きがあるか。

A：子どもの環境は変わらないようにしていきたい。

説明会は今回だけではなく、今後も説明会を順次開催していきたい。

Q：ほづみの森こども園は手作り給食を提供していると思うが、今の給食センターの給食は変わるということか。

A：法人が作る給食になるため、給食センターの給食から変わる。

Q：今の牛牧第1保育所は今のまま放課後児童クラブとして利用するのか。

A：放課後児童クラブの施設も足りていない状況にあり、今後も減少は見込まれない。牛牧小学校もクラスを増やすような状況にあるため、牛牧第1保育所をクラブとして利用する候補として考えている。

トイレなどの多少の改修が必要だと考えている。

Q：ほづみの森こども園のときは、民間への移行を希望しなかった人はいるのか。

A：ほとんど全員移行した。

開園後も移行した方々にアンケートをとり、満足度を調査したが、ほぼ全員が満足しているとの結果だった。

Q：ほづみの森こども園の遊戯室は開園後にカビが発生したと聞いている。建設のスケジュールは十分な期間か。

A：ほづみの森こども園は10か月で建った。今回はほづみの森こども園のときよりも余裕をみてスケジュールを立てている。建設工事のスケジュールとカビ発生との因果関係は分からない。

Q：令和7年4月に必ず開園するか。

A：今法人を募集している段階。令和7年4月開所に向けて努めていく。